

「士業ネット Café」に込めた想い ～ 20 年かけて培った財産を次の世代へ～



中小企業診断士 西端 望さん



若手士業へ LTR のバトンをつなぐ

LTR では昨年、若手・開業したての士業を中心とした「士業ネット Café」を立ち上げました（主宰／LTR 理事長の清水さん）。

この会の目的は二つあります。一つ目は、これまで培ってきた人的資源を次の世代へ引き継ぐことです。LTR が設立されてから早くも 20 年以上が経過しました。戸塚・横浜を中心にさまざまな会社や団体、多くの方々と出会い、皆さまのお力添えのおかげで認知度は飛躍的に高まったと感じています。

一方で、設立当時からのメンバーは「若手」から「ベテラン」になりました。LTR の活動を若い世代に伝え、長い時間をかけて築いた大きな人的資源を有効活用してもらう。その引き継ぎに本腰を入れて取り組む時期がまさに今だと考えたのです。

仲間と磨くプロフェッショナルとしての姿勢

二つ目は、何とんでも LTR の理念・考え方を若手に伝えたいということです。士業同士、仕事上だけでなく、仲間意識を持ちながら、プロフェッショナルとしてお客さまとの向き合い方を学ぶ。士業として、自分の事務所の利益さえ確保できればよいという発想ではなく、「お客さまのために何をすべきか」という点を大事にしながら、問題解決に取り組む。そうした姿勢を伝えていくことが大きな狙いです。

「お客さま第一」「お客さま本位」とは、士業の世界においては「言うは易く行うは難し」だと私は思います。目の前の依頼をこなすだけでは、お客さまの本当のお困りごとは解決できません。日々の研鑽と実力・実績の裏づけがあってこそ、真のお客さまサービスが成り立つのです。このことを若い方々に体感してもらうことが、この会の何よりの価値だと考えています。

世代を超えた交流が新たな価値を生む

先日、3 回目の懇親会を開催しました。若手経営者の方々にも多数ご参加いただき、皆さんそれぞれが自分のキャラクターを存分に発揮、先輩士業ともざっくばらんに交流されていて、とても楽しい会となりました。

経営の現場に立つ方々と士業とが、肩書きや立場に関係なく本音で話せる場はそう多くありません。こうした肩肘張らない関係こそが、いざというときにお客さまのために連携できる土台になっていくのだと感じています。

今後も回数を重ねながら、LTR が目指す理念と考え方を広く共有したいと考えています。そして次の 20 年を担う世代が、ここで出会った仲間とともに地域の企業を支えている——そんな姿を思い描きながら、この会を育ててゆきます。（中小企業診断士 西端 望）



西端さんの事務所 HP
はコチラから→